



本年度の論文の応募状況は、昨年度に比べ三点ほど多くなりました。

例年小学校からの応募が多い中で、今回は、中学校の論文が二点特選になったこと、また、各教科以外の分野からの応募が多かったことなどが注目されます。

今後とも各学校、各教職員が、課題意識を強く持って日々の実践を深められ、それらをまとめて応募くださるようお願いいたします。

平成11年度 福島県公立幼稚園・小・中・盲・聾・養護学校教職員研究論文入賞者

☆特選

No.	種別	学校名・氏名	団個	管内	研究主題
1	社会	喜多方市立第一小学校 (教諭) 川井孝寿	個人	会津	「学習意欲を引き出す社会科の指導」 ～個のよさを生かした学習活動の工夫～
2	道徳	須賀川市立仁井田中学校 (教諭) 大越吾都臣	個人	県中	個を生かし育む〔道徳の時間〕の創造 ～豊かな道徳的心情を育てる資料の活用を通して～
3	養護教育	保原町立保原小学校 (教諭) 逸見健二	個人	県北	LDやADHDの児童の情緒の安定を図り、学習意欲を高めるための支援はどうあればよいか ～算数科における遊戯的・体験的な場の設定と活動内容の工夫を通して～
4	学校保健	郡山市立郡山第六中学校 (養護教諭) 鈴木ひろ子	個人	県中	保健室登校生徒に対する養護教諭の支援の在り方

☆入選

1	国語	福島市立杉妻小学校 (教諭) 佐久間裕之	個人	県北	互いの考えをかかわらせながら、楽しく話したり聞いたりする力を育てる国語の学習 ～学習の状況構成を中心として～
2	国語	飯舘村立飯樋小学校 (教諭) 石橋明子	個人	相双	自己学習力を育成するために学習システムを工夫した指導
3	国語	いわき市立好間第二小学校 (校長) 代表 佐久間静子	団体	いわき	目的や場面、状況に応じて言語を活用し、自分の思いや考えを伝え合う子供の育成
4	国語算数	棚倉町立棚倉小学校 (校長) 代表 奥貫洋	団体	県南	基礎学力の定着と向上を図る指導のあり方
5	社会	郡山市立橘小学校 (教諭) 代表 橋本一弥	団体	県中	様々な立場に立って追求する社会科の学習活動 ～異なる立場への理解と自己を豊かに表現する力の向上を願って～
6	社会	いわき市立中央台南小学校 (教諭) 梅原広	個人	いわき	「かかわる力」「考える力」「表現する力」を育てる学習指導法 ～社会科の実践を通して～
7	社会	いわき市立高野小学校 (教諭) 菅野輝義	個人	いわき	自ら学び自ら考える力を育成する社会科学習 ～追究活動と表現活動の一体化を目指して～
8	算数	塙町立高城小学校 (校長) 代表 藤田充	団体	県南	基礎・基本の定着を図る指導のあり方 ～「数と計算」「量と計算」領域を中心として～
9	総合	南郷村立南郷第一小学校 (教諭) 河原田三春	個人	南会津	総合的な学習における創造的な学習活動の在り方 ～イメージをふくらませる創造的表現活動を通して～
10	国際理解	二本松市立二本松南小学校 (校長) 代表 高橋十河	団体	県北	国際感覚を身につけた心豊かな子供の育成 ～ひろい心と豊かな人間性で相手の考え方や立場を理解し、仲良く協力し合い、国際社会で豊かに生活できる子供の育成～
11	コンピュータ	会津若松市立城西小学校 (校長) 代表 遠藤英機	団体	会津	コンピュータ・インターネットの授業への活用を図り、豊かに学ぶ児童を育てる指導